

平成29年度学校評価アンケートの結果について報告します

平成29年度 学校評価アンケート(児童・生徒用)		1 の 回 答	2 の 回 答	3 の 回 答	4 の 回 答	5 の 回 答
No.	質問項目					
1: そう思う 2: だいたいそう思う 3: あまり思わない 4: 思わない 5: わからない						
Q1	学校に行くのが楽しい。	54%	22%	12%	9%	3%
Q2	先生は私たちのことを大切にしている。	38%	33%	9%	5%	15%
Q3	将来の進路や生き方について考える機会がある。	33%	30%	7%	9%	22%
Q4	担任の先生以外にも他のクラスや保健室等で、気軽に相談することのできる先生がいる。	33%	21%	15%	11%	21%
Q5	命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある。	45%	33%	8%	5%	10%
Q6	文化祭・運動会・泊行事などは楽しく行えるよう工夫されている。	60%	25%	7%	2%	7%
Q7	先生の手話や指文字などは分かりやすい。	53%	24%	16%	3%	3%
Q8	先生は私たちの障がいについてよく理解してくれている。	43%	25%	10%	2%	20%
平成29年度 学校評価アンケート(保護者用)		1 の 回 答	2 の 回 答	3 の 回 答	4 の 回 答	5 の 回 答
No.	質問項目					
1: そう思う 2: だいたいそう思う 3: あまり思わない 4: 思わない 5: わからない						
Q1	お子さんは、学校へ行くのを楽しみにしている。	50%	35%	6%	5%	4%
Q2	お子さんは、授業が分かりやすくて楽しいと言っている。	22%	48%	10%	5%	15%
Q3	学校の生徒指導の方針に共感できる。	28%	59%	4%	4%	5%
Q4	学校は、将来の進路や職業などについて適切な指導を行っている。	22%	43%	10%	5%	20%
Q5	学校は、お子さんに生命を大切にする心や社会ルールを守る態度を養おうとしている。	34%	50%	5%	2%	9%
Q6	学校は、教育の情報について提供の努力をしている。	26%	54%	9%	5%	5%
Q7	学校の授業参観や学校行事に参加したことがある。	63%	32%	4%	0%	2%
Q8	学校は、お子さんの障がいについてよく理解している。	39%	47%	5%	4%	5%
Q9	学校は、日常の教育活動において、お子さんの人権を十分に尊重している。	38%	46%	8%	2%	5%
平成29年度 学校評価アンケート(教職員用)		1 の 回 答	2 の 回 答	3 の 回 答	4 の 回 答	5 の 回 答
No.	質問項目					
1: そう思う 2: だいたいそう思う 3: あまり思わない 4: 思わない 5: わからない						
Q1	学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている。	78%	17%	4%	0%	1%
Q2	教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている。	63%	27%	4%	0%	6%
Q3	この学校では、カウンセリングマインドを取り入れた幼児・児童・生徒指導を行っている。	52%	34%	5%	0%	9%
Q4	幼児・児童・生徒一人ひとりが興味・関心、適性に応じて進路選択ができるようきめ細かい指導を行っている。	78%	14%	4%	0%	4%
Q5	教育相談体制が整備されており、幼児・児童・生徒は学級担任以外の教職員とも相談することができる。	58%	26%	7%	1%	7%
Q6	学校行事が幼児・児童・生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている。	71%	22%	5%	0%	2%
Q7	教育活動に必要な情報について、幼児・児童・生徒・保護者や地域への周知に努めている。	62%	29%	6%	0%	3%
Q8	幼児・児童・生徒の障がい理解、自身の手話技術の向上に努めている。	85%	13%	1%	0%	1%
Q8	幼児・児童・生徒の人権を尊重し、日常の教育活動を行っている。	90%	6%	2%	1%	1%
Q9	管理職と教育活動について話ができる機会や場がある。	49%	34%	16%	9%	2%